

および飼料作に転換していることは、E C 圏内の穀物の市場競争力の関係である

といわれ、その厳しい農業情勢の変化と

も受けとれた。

四、設備投資等

畜舎施設等については、我々の見た限りにおいては相当の年数を経た古い型式のものが多く設備投資を極力抑制していくように見受けられた。

畜舎の様式は概してフリーストールバーンが殆んどであった。

このことは西欧の家畜飼養が草地への放牧に主体をおき、スイス等にあっては冬場（十月中旬）のみ舎飼（夏山冬里）となっていた。

ことにアイルランドの大規模肉用牛経営での畜舎は追い込み方式であつたり、冬場においても屋根なし畜舎（隣地にストックサイロを併設）に収容していたことは、この国が北緯五三度に位置しながらメキシコ暖流の影響を受けて比較的温暖であるとはいえる。その簡素さと徹底した設備投資の節減が注目された。

畜舎に比べ農業機械に対する投資はかなり積極的なものが見受けられ、その機械を駆使して規模の拡大をはかるうとする意欲が窺えた。訪問農家のうちには農業機械に対する過剰投資ではないかと思

われるものもあつたが、それはそれなりに隣接農家の請負作業によってカバーしていたし、また西ドイツ北部地方においては農業機械銀行（マシンネンリンク）が農業者の創意によって設立運営され、またスイスにおいては農業高校の教育課程のなかに土木建築、農業機械化およびその修理等の実務教育が織り込まれ、農村生活および農業経営におけるこれらに対する投資の合理化についての技術およびその知識の普及徹底に努めている。

（以下次号へ）



岡山県畜産課職員表

畜産試験場関係職員表

農林職員表

家畜保健衛生所職員表

大阪	家畜病害監定所	中国四国酪農大学校			畜産社	衛生係	畜産係	飼料係	酪農係	養鶏係	課	係
主任	主任	主任	主任	参事	主任	主任	主任	主任	主任	主任	課長	役付
小河	藤長	赤新	奥湯杉	小宇有永	牧大	花原	馬堤	岸岩	石三	植加	課長	
山田	原江	木田	浅山谷	山安井	野森	房野	堤	川井	田村	松佐	事務課長	
治	若勘	三一	進哲	和充	克兼	良敏	主幹	昌徹	谷村	岡田	事務課長	
亘	茂彦	次郎	夫正	仁也	生猛	滋吉	正之	昇武	文雄	明喜	事務課長	
					逸伸	利己	剛	文	仁喜	史雄	事務課長	
					泰	智和	技師	内藤	池山	黒田	事務課長	
					野好	波好	主事	藤尾	口公	住本	事務課長	
					博厚	富好	研究員	本原	藤口	照	事務課長	
					憲志	秀敬	研究員	茂圭	圭一	実欣	事務課長	
					正	典洋	研究員	樹次郎	勇章	和子	事務課長	
								勉士	也已	勝巳	事務課長	

食肉地方卸売市場	和牛試験場			酪農試験場			養鶏試験場			場	
主業務課長	研究員	専門研究員	研究員	研究員	専門研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	場長	役付
角海	古谷	小題	片吉	黒梶	豊嘉	藤阿	矢井	木岡	白森	守三	川崎
田野	野田	府	山田	並田	寿井	部	上本	石屋	守尾	田原	
政末	一政	幸昭	嘉繁	繁頼	豊富	士郎	寛重	和太	大典	律卓	
幸康	光郎	優	男正	芳正	榮恒	明美肇	肇明郎	二彦	太彦	昌弘	久己
						治宏	比天司	弘雄	敏一	昌武	晃
						彦	清治	一雄	清男	久己	
						登	満清	誠絃	憲靜	陽文	
						和	昭述	章光	一雄	光邦	
						聖	一武	央夫	豊昇	清	
						政	登	和	之一	充枝	

美作	津山	勝山	新見	高梁	笠岡	倉敷	和気	岡山	農林	職氏名
係長	技師	係長	主任	係長	主任	係長	主任	係長	主任	係長
津天	植小	名行	実古	岡牧	酒和	佐々木	本井	岡谷	谷松	大加
高野	木椋	越森	成市	崎野	井田	莊上	本井	本井	高広	遠宗
省富士	雅志	元充	義祐	康信	木司	宗昭	慶元	木藤	藤友	寄卓
馨吾	弘郎	利彦	夫良	実	直	修	次一	藤	靖	忠尚
								寄	靖	須巧
								尚	興	秋博
								巧	興	弥坪

美作センター	津山	勝山	新見センター	高梁	倉敷センター	笠岡	和気センター	岡山	所
主任	主任	主任	主任	主任	主任	主任	主任	主任	役付
浦岡	藤糠	日狩	大石	岡	横牧	守赤	岡	芳光	主幹
上原	川笠	野月	原	塙瀬	尾木	本山	見羽	石黒	次長
雅孝	三信	重理	太和	秀道	一広	茂成	昌直	慶元	次長
道哉	男昭	雄美	郎夫	行	徳夫	典郎	登幾	登雄	次長

タカキ FH-80 小型トラクター用

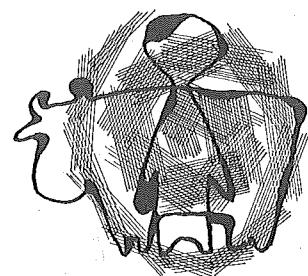
FH-80 小型トラクター用

仕様及び作業性能

全長	3600mm
全巾	2200mm
全高	1860mm
重量	475kg (ハーベスター本体150kg ワゴン325kg)
適用機種	小型乗用トラクタ15~25ps
装着方法	リングドロバ、スイングドロバ及びチャンネルヒッチ装着
駆動方法	トラクタ P.T.O. 駆動
刈巾	800mm
作業速度	0.5~1.07s



高北農機株式會社
本社 三重県名張市夏見2828 TEL (名張) (3) 3111代
(營) 名張 (出) 福岡・小山・盛岡
支社 札幌市丘珠町660 TEL (札幌) (781) 1111代
(營) 札幌 (出) 旭川・中標津・帯広・北見



腸では、そこに住みついている微生物と粘液があつて、それに分泌抗体をはじめとする各種の抗体が働きます。そして腸蠕動という機械的作用によつて排出させ、腸管の食細胞も協力します。

眼は涙で洗い出され鼻に運ばれます。

その涙には各種の殺菌物質、特にリゾチームを多く含んでいます。また粘膜からの分泌抗体も働きります。

泌尿生殖器の尿道は、尿のはげしい排泄作用にあわせ、尿が酸性であること、

こんどは体のほうがこれに対し反応します。宿主の屈伏と自主的な反応が生物現象としてあらわれるもので、病理学的に『炎症』と呼ばれています。ブドウ状球菌感染によって起る皮膚のオデキでお解りのように、皮膚の組織、毛嚢の周囲で増殖した細菌が出す毒素によって組織障害がおき、一方それによって組織の崩壊産物の刺戟で局所的に血液循環が悪くなつて血液やリンパがうつ滞します。これによつて赤く灼けてくるし、しだいに熱をもつようになります。同時に血管壁が傷んで血液の液体成分が外に滲み出でます。これにより局所は腫れ、その圧迫で末梢神経を刺戟するため、激しく痛みを感じてきます。このように『腫れて赤くなつて、局所が灼けて、そして痛む』というギリシャ医学でいゝいる四つの

尿道粘膜からの分泌抗体が働いて汚染から守ってくれます。

ひとあじ
石原和夫

人間や家畜は、この地球上で他の生物と一緒に生活し、多事多難な毎日を送っています。そのなかで新生児ほど美しくきれいなものはありません。しかし母体から一步出ようとすると、一般的には細菌やウイルスなどに汚れた腔道をどうしても通らなければなりません。産声をあげれば汚れた大気を吸い、その後、生きがためには微生物と戦かわねばならない宿命を与えられるのです。

一方、微生物達は人間や家畜の体によりよい住み家を求め、寄生するため、気道、腸管、皮膚から侵入しようとするのです。そこで環境、栄養、発育状態などによって異りますが微生物は異常にふえたり、新らしい病原性の微生物が侵入して定着するか、拒絶されるかの平衡が破られると病気を起すのですが、人間や家畜の体の中には自主的な反応が現われています。これを学術的には免疫と呼んでいて、生体防衛に関係するすべてのものを含んでいます。これをインターフェロン（後述）などの非特異的免疫と、抗体と細胞性免疫の特異的免疫に分類して順を追つて述べてみましょう。

まず、その前に、人間や家畜の体は永い歴史のなかで、微生物などと戦い、自

然との交渉を通じて、微生物に對して感染を防ぐしくみ、特に外界と接する皮膚をもつていることを述べましょう。

皮膚は、体表のほとんどを占めるもので微生物の体内侵入に対し大きな壁となっています。それは皮脂腺から分泌される脂肪酸や汗の乳酸と皮膚の有機酸とともに皮膚を酸性に保つて病原微生物から守っていることです。

気道は、鼻腔、喉頭、気管から肺胞につながる気管支までをいい、空気中に漂うゴミや微粒子と一緒に細菌やウイルスが体内に侵入し易いルートです。異物に対して気道内面にある上皮細胞の纖毛が効的に働き、盃細胞から分泌される粘液につつまれ、両方の働きによって、咽頭まで運ばれ、痰として吐き出されるか、呑み込まれる。量が多いか刺戟が強いときはクシヤミやセキにより気道外に排出します。また粘膜から分泌されるリゾチームその他殺菌物質が微生物感染に抵抗するのです。大きな粒子はこのように纖毛上皮細胞や粘液にひつかります。ミクロノン以下の微粒子は肺まで達しますが、食細胞である肺胞マクロファージが処理してくれます。

消化器系の入口である口は、一番先に汚染される部位だけに異物が入ると舌、頬、上蓋、唇が総力をあげて口内から分泌する唾液や粘液にくるんで除外します。また皆様も経験されてよく知つておられ

れ込みます。体に入った細菌や毒素はこのリンパ系に流れ込み、人間だと全身に八〇〇個のリンパ腺（そのうち三〇〇個が首にあるといわれる）にとらえられ、ストップをかけられます。つまり、リンパ腺は、細菌などの感染を防ぐ浄化場の役割を果しているのです。

細菌またはその分解物＝抗原は、リンパ腺の細胞に働いて免疫反応を起します。もちろん、抗原の量が多いときは体の中のリンパ系組織にも抗原が送られます。このように局所の炎症反応と免疫反応とは相互関係にあるわけです。体の防御で、もう一つ大切なことは、血液内、血管壁、各種臓器に存在する食作用がとくに発達した食細胞群＝マクロファージのことですが、血管壁、脾、肝、肺、脳、腹腔などにはとくに発達したものがあります。これは組織内に固定しているもの、体液内を遊走しているものがありますが、大部分は骨髄起源といわれております。

このような防禦のしくみに対し、造化の神は公平というか、微生物側にも食細胞からの攻撃をまぬかれるため、自らのまわりを丈夫な糖でできたカプセル（炭疽菌芽胞形成）でつきます。これに對し、人間や家畜も菌のカプセルや表面物質の抗体をつくっていきます。このような抗体があるといままで食細胞の攻撃をまぬかれていた菌も、抗体と結合して細胞内にとり込められて殺されます。血液中にある蛋白質、補体は、抗体と協力し

表 抗体とインターフェロンの比較

	抗 体	インターフェロン
化 学 的 性 状	グ ロ ブ リ ン	非グロブリン蛋白
分 子 量	160,000～900,000	20,000～34,000
産 生 細 胞	B型リンパ系細胞	多くの宿主細胞
ウイルスに対する作用	特 異 的	非 特 異 的
抗 ウ イ ル ス 作 用	細胞外のウイルスを不 活 化	ウイルス増殖阻止を細胞に作用

スにも同様に有効であるのです。インターフエロン(IF)の抗ウイルス作用は、直接ウイルスに作用するだけでなく、ウイルス感染によって細胞に重鎖RNA(前号参照)が作られ、これが細胞のDNAシステムを抑えてIFメッセンジャーRNAを作らせる。IFは周囲の未感染細胞に入つて核に作用して再びDNAシステムを抑えて抗ウイルス蛋白をつくるIFメッセンジャーRNAが核から出てくるこの抗ウイルス蛋白は細胞のリボゾーム

特異的免疫

h という蛋白質（例え、卵白アルブミン）を動物に注射すると、その動物はそれに反応して抗体と呼ぶ一種独特の蛋白を体内で生産し、やがてそれは血液の中に大量に流れ込んでくる。抗体の產生を促す抗原 a がある。別途に、b なる蛋白（例え、人のヘモグロビン）を注射された動物の血液にも同様にして抗体が出現します。血液を凝固させた上澄液 II 血清のなかに抗体が含まれている。ほとんどすべての蛋白質が、その蛋白とは由来の違った種類の動物に、抗体を产生させる力 II 抗原性をもっています。ところで抗体を含んだ血清に抗原を加えると両者の結合が起つてきれいな沈殿がみられるが、奇妙な現象が生じる。それは、抗原 a は抗体 A とだけ結合し、B、C、……とは全く結合せず、抗原 b は抗体 B とだけ結合して A、C、……とは結合がみられません。抗原とそれぞれの抗体の間に、雄ネジと雌ネジ、鍵と鍵穴といった関係があつて、抗原抗体反応の特異性があります。

ウイルス感染では、初感染では感染後二日頃から r 抗体がまず血清中に出現し、数日で最高値に達し、速かに減弱してゆく。rG、rM および rA であります。rG は血清中に最も多く含まれ、胎盤を通過する唯一のグロブリンですから母子免疫に関係するものです。rM は感染後最も早く出現するものでリンパ細網細胞で作られ、胎生期から產生されます。rA は血清中にもありますが乳汁、唾液、呼吸器や消化器の粘液の中に大量に含まれて粘液中の r は血清中の A と性状が違っています。粘膜面を病原ウイルスの侵入から守つてゐる。

今は、抗体はウイルスが細胞外に出てきたときだけに働く、つまり増えたウイルスが細胞間隙や体液中に出てきて次の細胞に感染するのを防ぐこととその抗体はそのウイルスだけにしか効果がないのですが、インターフェロンは細胞に働いて細胞内で各種のウイルスが増殖するのを防ぐ働きをします。インターフェロンはウイルスが感染しなくても合成物質その他各種の物質をつくり、ウイルス以外の微生物の感染を防いでおります。

からだの防禦のしくみに自然抵抗と免疫反応が一体となつて、体を守つております。病気のうちに入らないオデキも重

非特異的免疫

それが細胞間隙や体液中に出てきて次の細胞に感染するのを防ぐこととその抗体は、そのウイルスだけにしか効果がないので、
が、インターフェロンは細胞に働いて、
細胞内で各種のウイルスが増殖するのを防ぐ働きをします。インターフェロンはウイルスが感染しなくとも合成物質その他各種の物質をつくり、ウイルス以外の微生物の感染を防いでおります。
からだの防禦のしくみに自然抵抗と免疫反応が一体となつて、体を守つております。病気のうちに入らないオデキも重
非特異的免疫

ウイルスとの最初の出会いのため体の各部位にそれぞれの防衛要さいがあることで、最初に接觸する皮膚、粘膜には、乳酸や脂酸、粘液がついてその役割を演じています。血液にもプロペルジンのような防衛物質があります。またウイルス感染によつて起る炎症は発熱や局所の白血球の解糖作用に伴う酸産生、酸素分圧

の低下はウイルスの増殖を抑え、細菌感染に重要なマイクロファージはウイルスの物質に分解し、間接的にインターフェロン产生にあずかります。こうしたなかでインターフェロンが最も重要であるといえよう。

インターフェロンとは、ウイルスの増殖を阻む物質で、脊椎動物の細胞に活性のウイルスまたは紫外線などで不活化したウイルスを作用させたとき、抗ウイルス作用のある蛋白質であります。一九五七年にロンドン国立医学研究所アインザクはインフルエンザウイルスを使い、物理的、化学的性質が元のウイルス粒子とすっかり変わった蛋白質だけからでいている干渉物質を発見、命名されました。これより三年前、東京大学長野泰一らはウサギの皮膚にワクシニアウイルスを接種すると感染させ、その感染組織乳剤を高速遠心でウイルス粒子を除いた上澄液をつくりそれを別のウサギの皮膚に注射し、さらには同じ局所に活性ウイルスを接種したが感染は起らなかった。このウイルス増殖阻止物質は抗体ではなく、表に示すように宿主特異性である。

即ち、人の細胞で作ったインターフェロンは人と、近縁のサルの細胞にしか効果がない。もう一つの特徴は非特異的な点でインフルエンザウイルスで作ったインターフェロンはインフルエンザだけで

牛 の健康、 緑 の牧草は
タングカル で良い草を！

足立石灰工業株式会社

岡山県新見市足立 TEL(086788)代表 |番

Digitized by srujanika@gmail.com

き、これに代るようrG抗体が現われ、これは永く存在しつづけます。rAはこれ

らの中間に出てきます。

ワクチンについては次号で述べますが、

ワクチン免疫においても第一次抗原刺戟では、自然感染と同様な抗体産生パターンを示します。これに対し、同じ抗原によると再度の刺戟に対しては、早期に大量の抗体がつくられ、これはrG抗体に応じたのです。rG抗体産生はさきの第一次刺戟によって作られた免疫の記憶が残つていて、再度の抗原刺戟に速やかに反応して大量の抗体をつくるのです。

rG抗体産生はさきの第一次刺戟によって作られた免疫の記憶が残つていて、再度の抗原刺戟に速やかに反応して大量の抗体をつくるのです。

始めからをもう一度復習すると、第一の防衛は侵入門戸でした。ここにおいては非特異的な防衛機構が主でしたが、もし侵入すればウイルスの定着を防ぐ強力な役割を演ずるのはやはり抗体、特に分泌型のrA抗体です。ついでウイルスが局所で増殖を始めるといインターフェロンが产生されて隣接細胞へのウイルス伝播を防いでくれます。また感染局所の炎症で起る発熱、P_Hの低下、酸素分压の低下なども防衛に協力しているし、流血中のインターフェロンを產生する白血球は絶えず循環して未感染細胞へのウイルス伝播を防いでいます。感染後二四時間以後になると特異的免疫が產生し始めて、防衛の主役を演ずるのです。血清中に初め、rMが、ついでrGが主な抗体であるが、分泌型rA抗体が中心となってくる（最近呼吸器感染にrEがアレルギーに関与する）なども防衛に協力しているし、流血中のインターフェロンを產生する白血球は絶えず循環して未感染細胞へのウイルス伝播を防いでいます。感染後二四時間以後になると特異的免疫が產生し始めて、防衛の主役を演ずるのです。血清中に初め、rMが、ついでrGが主な抗体であるが、分泌型rA抗体が中心となってくる（最近呼吸器感染にrEがアレルギーに関与する）なども防衛に協力しているし、流血中のインターフェロンを產生する白血球は絶えず循環して未感染細胞へのウイルス伝播を防いでいます。感染後二四時間以後

のウイルスには作用しないので効果はあって大量の抗体をつくるのです。

この桜の花便りをきけば、地中にたむろしていた蛙もぼつぼつ五体を動かさねばと準備体操を始める。その蛙、すなわち私を、何んで人間共は虫の仲間に入れたのか。嘘だと思ふならその文字を見給え、「虫」に「土」をくつづけて「蛙」と読んでいるではないか。

まあ、いいや、おこつてみたつて仕方のないことだが、女の良いのは「娘」、その女のが家におちつけば「嫁」、古くなつたら「姑」などと、人間自分のことになれば、実によく考えて文字を作つてい

ロブリンであるといわれています）。

更に抗体の作用をうけたウイルスは網内系の細胞によつて食菌され易くなりま

す。また食菌作用のある網内系細胞は肝、脾などに多く、これらの食菌した細胞は食菌が刺戟となつてインターフェロン産

生を促します。細胞性免疫も抗体産生と

食菌が刺戟となつてインターフェロン産

生を促します。細胞性免疫も抗体産生と

元祿に酔いしひれていた一億総国民は、家の経済は建て直りません。油を断つこと

は禁物です。

内系の細胞によつて食菌され易くなりました。これこそ油を断たれた結果だった。

わが家の家畜は自らが衛りましょう!!

協会が行っています事業は次のとおりあります。

社団人 岡山県家畜畜産物衛生指導協会

岡山市桑田町一
一六

共済国保会館内

一、指定獣医師による巡回指導

一般家畜衛生と異常乳発生防止を
協会指定獣医師が指導しています。

家畜衛生の普及と自衛防疫推進の
ための資料を作成配布しています。

二、広報活動

① 豚コレラ発生予防事業

指定獣医師により、豚コレラ予防

注射と同時実施しています。

③ 鶏ニューカッスル病発生予防事業

ワクチン補助を実施しています。

④ 法定外特殊伝染病対策事業

共同育成施設に対する消毒を要する消毒薬、殺虫剤の補助を実施しています。

三、特定疾患自衛防疫の推進

① 豚コレラ発生予防事業

指定獣医師により、豚コレラ予防

注射と同時実施しています。

② 豚丹毒発生予防事業

指定獣医師により、予防注射を実

施しています。

③ 鶏ニューカッスル病発生予防事業

ワクチン補助を実施しています。

④ 法定外特殊伝染病対策事業

共同育成施設に対する消毒を要する消毒薬、殺虫剤の補助を実施しています。

四、法定外特殊伝染病対策事業

ワクチン補助を実施しています。

土師酪農の歩みと 私の酪農経営

小村 豊正（コンサル会）

岡山県邑久郡長船町土師

一、地域の概況

私の住む長船町は岡山市を中心とした東へ約20kmの所にあり、西は吉井川を

はさんで岡山市と、東は焼物の产地備前

市と接しておらず、岡山駅から赤穂線で長

船駅まで三〇分、また国道二号線が町の

北西部を通っており、岡山市への通勤圈

に入っています。

気候は温暖で、昔から水稻を主とした

純農村地帯でしたが、交通の便が良い為

か住宅団地の造成、工場の進出が盛んに

行われるようになりました。

農業は水稻を主とし、畜産、そ菜、ビ

ー、地豆などですが、畜産部門は最近にな

り特に飼育戸数の減少が激しく、全農家

減少は激しく頭数も停滞しています。

一、二五九戸の内六戸（酪農二戸、

肥育二戸、養豚一戸）にすぎず、経

営規模の大きいものが残っているため家

畜が偏在し、家畜糞尿処理が問題になり

ました。

したがって、畜産部門をやめ、育成だけにな

りました。

盆栽あれこれ

凡風人

雑木類は朝たっぷり水をやる。

◎消毒

次に大切なことは消毒である。

石灰硫黄合剤：カイガラ虫の予防。

十二月～三月二〇倍を散布。

マラソン：アブラ虫の殺虫剤。

スミチオン：カイガラムシの幼虫

のである。

バイジット乳剤：殺虫剤で、グン

ツ（サツキの葉が白く斑点ができる）、アブラン、その他。

ソルゴー：ベト病（サツキ等の葉が黄色となる）、赤さび病（杉の葉が黄色になる）。

硫酸ニコチノ：一〇〇倍溶液をボケ、ウメモドキの芽のでがけ。

◎施 肥

盆栽の肥料には油カス（セントク）

に米ヌカ一割と若干の骨粉を混ぜて

園子にして植の四すみにおきます。

水肥の場合は、一合を一斗の水に

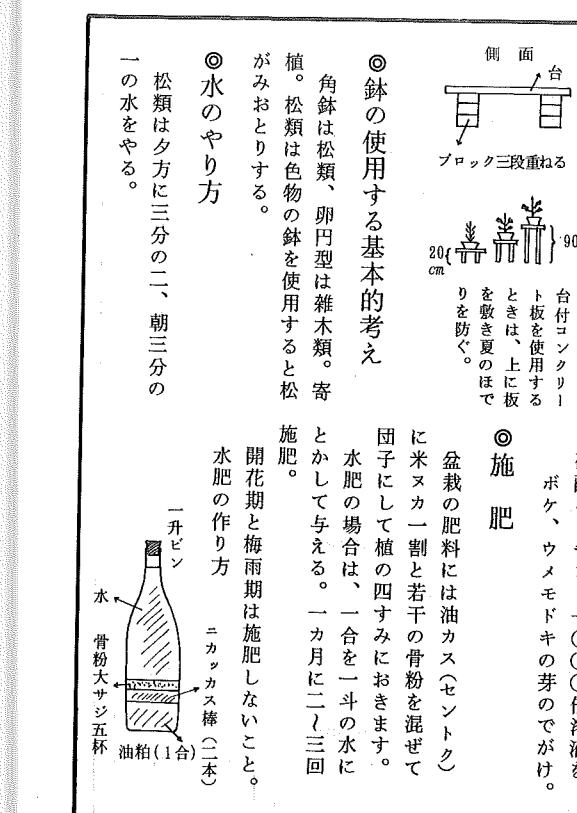
とかして与える。一ヶ月に二～三回

施肥。

開花期と梅雨期は施肥しないこと。

◎水のやり方

松類は夕方に三分の二、朝三分の一の水をやる。



六、自給飼料の作付体系

(2) 機械的高度利用の要点

(a) イタリアン、ソルゴー、スードン、デントコーンなど。

はトラクター二〇PSとフォーレージハーベスターの刈巾一mのもので良いが、ソルゴー、コーンはトラクター馬力二五PS

以上が必要です。

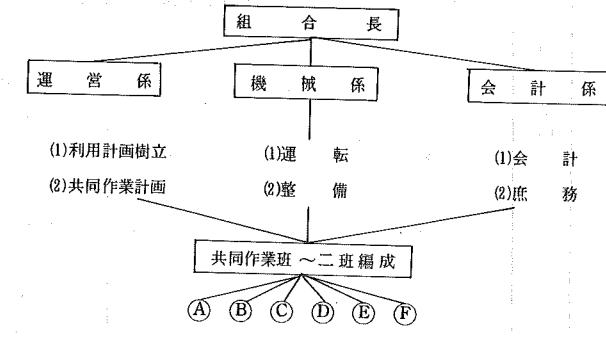
- (1) イタリアン二回刈りと水稻直播
- (2) ソルゴー、コーンは青刈麦の二回刈りと水稻直播

主に裏小作で、イタリアンは早生種を、

青刈麦は早生大麦かビール麦を使用します。

青刈麦の播種は稻刈後種子を全面散播

第5表 土師酪農組合中型機械化の運営体制図



(b) サイレージ用イタリアンの刈り取りは、晴天二、三日を見透し、ウインドローブ装置をつけ、草高一〇cmで刈り落し、水分六五%くらいの時、地上五cmの高さでピックアップすればロスもなく、水分も再刈り取の生草と混合され適水分七〇%程度になります。

(c) ソルゴー等の場合はエンジンの回転を落さないようにして、フォーレージハーベスターのフレールの回転をあげることが必要です。

(d) 刈り取った材料を運搬する往復時間で短縮する方法として、圃場の近くに現地サイロを設けて能率をあげています。

(e) 機械化的条件として土地基盤の整備がぜひ必要で、圃場の面積、農道の巾、

圃場の排水の程度がすべて機械作業の能率に大きく影響し、サイレージの品質にも響きます。

盆栽によつて日光の好き嫌いがあつて一日中日光の必要なもの（梅、松、雜木等）、杉のように西日を嫌うものもある。たた水を好むもの（サツキ、長寿梅、梅もどき、まゆみ、杉等）はまとめて置くようにする。

◎盆栽の置場所

思うままで（その一）

盆樹によつて日光の好き嫌いがあつて一日中日光の必要なもの（梅、松、雜木等）、杉のように西日を嫌うものもある。たた水を好むもの（サツキ、長寿梅、梅もどき、まゆみ、杉等）はまとめて置くようにする。

八、我家の酪農経営に及ぼした効果

九、今後の課題

自給飼料の一つ当たりの給与量も前年と同程度維持できています。

の値上がり、糞尿処理問題に対するため、ますます団結を強め問題の解決にあたりたいと思います。

その為には家畜糞尿を有機質肥料として土地還元をし、共同作業による自給飼料の増産を推進して行きたいと思います。

七、中型機械化作業のもたらした効果

第6表 フォーレージハーベスター導入効果

	乳牛頭数	飼料作付面積	労働1人当り作付延面積	乳牛1頭当り作付延面積	F/M率
44年	71頭	990a	58a	14a	42.3%
46年	117	2,230	130	19a	36.5
46/44(%)	165	225	224	136a	86.0

我が地区は岡山県畜産会のグループとして、イタリアンとソルゴーの組み合せの短期利用の組み合せを行なっています。イタリアンの長期利用と青刈ヒエの短期利用の組み合せを行なっています。ソルゴーはサイレージ用にスイートソルゴーを使用。倒伏が少なく出穂後刈り取れば水分七五%程度となり、直ちにサイレージができます。最近の研究結果ではソルゴーも一度オーレージハーベスターで刈つて圃場に落とし、予乾したものを再度ピックアップできるようになり実行していますが、播種耕起する時、同時によく鎮圧し、地面を平らにしておかないと土を吸いあげやすい品質を悪くします。

以前の四十四年度と導入後の四十六年度のグループ全体の成績は第六表のとおりでした。

岡山県畜産コンサル会

昭和四十九年度行事について

会員の皆様には、屋外の仕事が本格的となり毎日ご多忙のこととございましょう。

コンサル会も誕生以来満四年を経過し五年目を迎えました。去る三月二十二日、総合検討会の運営委員の改選で、一一名の運営委員が選出されました。四月五日に運営委員会を開いたところ九名が出席して熱心に検討した結果、会長・副会長の役職は、現在の畜産の非常事態を会員相互の力で乗り切ってゆくため、もう一期引き続いがんばつていただきことに全員の意見が一致し、次のもとより決定されました。

会長 牧野 勉（長船町）
副会長 中山 豊（北房町）
運営委員 田中 小童 厚於（奈義町）
田辺 一志（倉敷市）
広金 一男（高梁市）
難波 忠純（賀陽町）
松岡 貞雄（落合町）
兼光 忠一（〃）
小椋 総倫（奥津町）

十月	畜産と水稻（農試）
十一月	乳牛肥育研修（津山）
十二月	養鶏經營比較検討（鶏試）
三月	総合検討会
八月	基礎飼料生産組織（久世町）
九月	察（酪試）
八月	基礎飼料生産組織（久世町）
九月	検討と酪試視

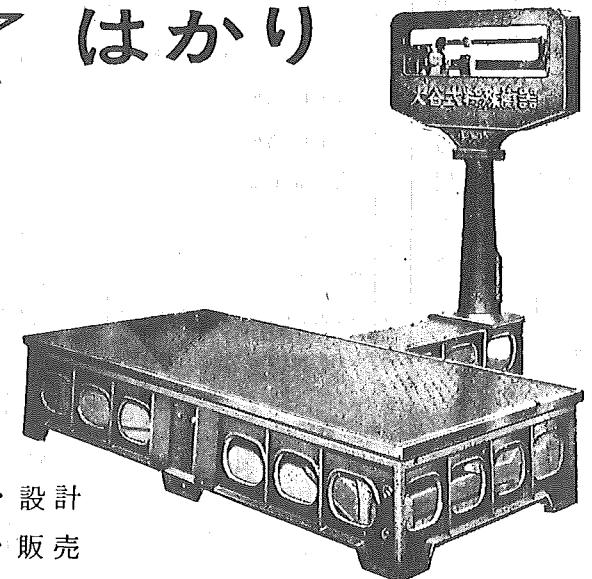
運営委員 粟井 守（美作町）

また、同じ運営委員会において、四十九年の行事予定についてもいろいろ話し合われ、特に基礎飼料増産、糞尿利用、畜産經營の計画性等に重点をおいて研修会を開催することの要望があり、畜産会で検討して次のとおりになりました。これには他の事業と関連した研修会もあります。

四月 乳牛育成研修（加茂川町）
七月 酪農經營計画（北房町）
八月 基礎飼料生産組織（久世町）
九月 植物栽培（久世町）

大谷の☆はかり

大谷式 移動式
大谷式 可般式
上記も製造



大谷式 特殊衡器 } 製作・設計
規格台秤，指示はかり } 修理・販売

元録二年創業 旧秤座 工場 岡山市長岡267 東岡山金属加工センター
有限会社 大谷製衡所 営業所 岡山市東島田町1丁目7番3号
電話 岡山 (0862) 31局4155番 (代表)



山根茂課長

尾道營業所畜産部
尾道市西則未町八一二三
電話 ○四八四一二二一八三一六

尾道營業所

桜の花の咲く頃が、一年を通じて最もはなやかな時である。街の装いも、人々の心の中も、かたくなゝ殻を破り自然の中にとけこんでしまう。そして、その雄大な自然の中で何かを期待して胸をときめかしている。不思議な季節である。同時にひとつだけじめをつけをべき、よい時もある。新入社員を迎へた林薬品畜産部の社員も、先輩としての自覚と、新たな抱負のもとに、新年とはまた別の意味の決意をきめているに違ない。

さて、今日こゝで紹介されて載く尾道營業所・山根茂課長は、林薬品畜産部にあつては長老にぞくする方である。このようにことをかけばお叱りをうけるかも解らないが、何事も冷静で、ものゝ見方・判断力にすぐれ、我々社員の模範的存在である。鳥取營業所を振り出しに、津山・岡山と転々とされ、現在、尾道營業所の責任者として、その重責をはたされている。林薬品の知名度はまつたくなかつた広島県に、たつた一人で転勤され、その苦労は我々に想像出来るものではない、それも家族と別居しての生活は確かに気苦労の多い年月だったこと、推察している。鳥取を出られて五年、当然家庭は犠牲になったと思うが、実家では奥様と、今春大学を卒業されたお嬢さんが留守をまもつておられる。二重生活のハンディを乗りこえての活躍に、我々はたゞ敵服するのみである。

(渡辺記)

牧光池定未雅源秀庄原連絡所
庄原市本町 電話 ○八二四七一一〇三七六

乳は国産 エサは全酪

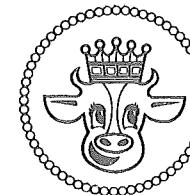
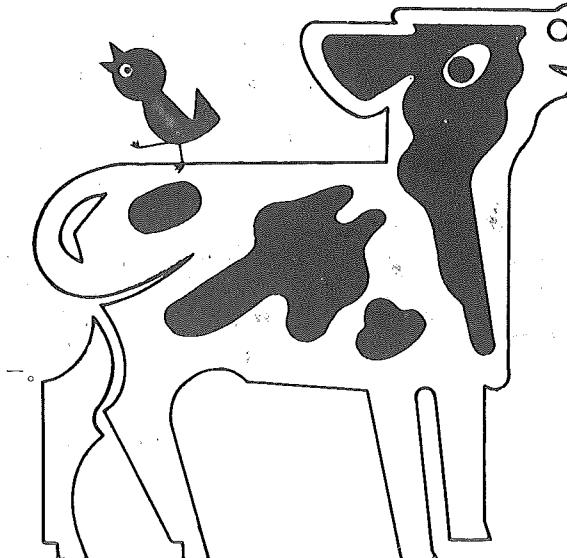
団結は力！

系統利用は団結の象徴

最高の水準をゆく全酪連乳用子牛育成体系
(乳牛の飼料は専門の全酪連におまかせ下さい)

主要取扱品目

専管、増産ふすま。外国大麦飼料。
カーフトップ。脱粉飼料。カーフスター。
幼牛用、搾乳用配合飼料。
その他酪農用飼料資材全般。
市乳、バター、チーズ、練乳、粉乳。



日夜酪農民の利益増進に奉仕する酪農専門農協！
全国酪農業協同組合連合会



牛乳の20%増産の秘訣は

蚊・蠅のいない好環境から

DAIRY
酪農かとりせんこう
OSQUITO REPELLE DELUXE

豊年薬品商会

■本品はビレトリンだけを含有、問題になったDDT、BHC、ドリン等の塩素系殺虫剤は一切含んでおりません。従って牛の健康をそこなわず、しかも牛乳中にも毒性が検出されません。

お求めは所属の組合へ

大阪市住吉区東加賀屋町3-5-2
電話 06(671)5662(代表)
郵便番号 558

編集室より

定 印刷所
価 発行所
岡山畜産便り (四月号)
第二五卷 第四号
昭和四十九年
編発年
一電ふ岡振電岡集行四通号
部話じ山替話山人月卷二
代市岡山市二
百表や九岡山県下上花十二
円@高の山@岡山石五百
四速内八八畜井原尾日五
送九印の七七産茂省行六
料五刷一五五共一刷番会喜治
番所一番番会喜治

肉類の四八年の畜種別にみた自給率をみると牛肉では六四・一%で輸入は三五・九%、豚肉は自給八七%、輸入一三%、馬肉は自給八・五%、輸入九二・五%、羊肉は自給〇・四%、輸入九六・五%、鸡肉は自給九六・五%、輸入三・五%で肉類の輸入量合計は四七一・七八一屯で大量のものが入っている。四五年頃には牛肉で九%、豚肉で三・六%にすぎないものが四八年では前記のようないい率の輸入がなされている。その結果国内市場の混乱が起き生産者をなしているというが、国内の肉類生産者は何をどうすればよいか皆目手がないのが現実であり、農家自身が解決するには余りにも大きな問題である。

動物用生物学的製剤

ニューカッスル病ウイルス
予防液(B1株)

ニューカッスル病不活化
予防液

千葉県血清研究所

動物用殺菌消毒洗浄剤

細菌・ウイルスを撲滅する鶏舎、畜舎、畜体の消毒薬

ニュータイプのグリシン型
両性活性消毒薬

イトール

その他の消毒に威力を發揮！

踏み込み消毒槽用に最適

ヤシマゾール
理想的なオルソ剤

養鶏・畜産害虫防除の万能殺虫剤

水溶性粉末殺虫剤

FLYFON

FLYFON

主要営業品目
動物用医薬品・ワクチン・血清・防疫薬品・動物用器具機械

有限会社美津和薬品商会

津山市井ノ口25 ☎ 2-7014

岡山連絡所 岡山市十日市西町7-24 TEL (31) 8873

鳥取連絡所 鳥取市湯所町1丁目617 TEL (23) 1269